A festive winter scene featuring a red lantern with a lit candle inside, surrounded by snow-covered pine branches and other lit candles. The background is dark with bokeh light effects.

# 学会ニュース No.3

甲南大学経済学会 2021年12月19日号

# 第51回 インナーゼミナール大会

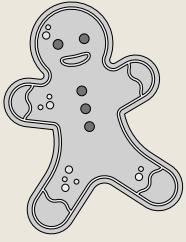
2021年12月11日に第51回インナーゼミナール大会が実施されました。今年度は38チームが参加しました。

経済学部インナーゼミナール大会(通称インゼミ)とは経済学部の自治を行う組織である「甲南大学経済学会」が主催する行事です。インゼミは学生がゼミナールで得た成果を多くの人々の前で発表することを目的に毎年開催し、この行事も今年で51回目を迎えました。各ゼミ、各チームが本日の発表のため、一生懸命に準備、練習をしてきました。

(第51回インナーゼミナール大会パンフレットより抜粋)



←第51回  
インナーゼミナール大会閉会式  
甲南大学経済学部長  
奥田敬教授のごあいさつ





# 当日のプログラム







時間	教室	
	グランプリあり	グランプリなし
9:25 ~ 12:00	午前セッション A・B教室 D・E・F教室	午前セッション C教室
昼休み		
12:50 ~ 14:30	午後1セッション A・B・D・E・F 教室	午前1セッション C教室
休憩		
14:50 ~ 16:30	午後2セッション A・B・D・E・F 教室	
17:10~	表彰式	







# 各教室のグランプリ・準グランプリ

A教室	ゼミ名	チーム名
 グランプリ	宮川ゼミ	どらごんどりーむ
 準グランプリ	岡田ゼミ	友好都市班

B教室	ゼミ名	チーム名
 グランプリ	林亮輔ゼミ	カルビ
 準グランプリ	石田ゼミ	ESG

D教室	ゼミ名	チーム名
 グランプリ	寺尾ゼミ	寺尾ゼミ18期生 《バズ・ライトイヤー》
 準グランプリ	中川ゼミ	中川ゼミ阿部班

E教室	ゼミ名	チーム名
 グランプリ	高ゼミ	安全運転
 準グランプリ	森ゼミ	森eats

F教室	ゼミ名	チーム名
 グランプリ	宮川ゼミ	明太子の集い
 準グランプリ	林亮輔ゼミ	板垣退助の仇

※C教室はグランプリなし

# 発表者インタビュー

今回は、第51回インナーゼミナール大会で実際に発表した3回生の方にインタビューしてみました！

3回生 H.Mさん

どうしてこの研究テーマを選びましたか

偶然に神戸の小売市場連合の存在を知り、小売市場が今もなお残る理由を探りたいと思ったのがきっかけです。

研究発表のなかで最も伝えたかったことはなんですか

現代では忌避されがちな対面販売や昔ながらの商店の魅力。1人でも多くの学生に興味を持ってもらいたいと思って発表しました。

今回の経験から得られたものはありますか

データ収集及び分析の重要性です。

インナーゼミナール大会で発表する際に工夫されたことはありますか

図表はどうすれば見やすいか、印象に残りやすいか考えてたくさん手直ししました。

インナーゼミナール大会で発表する際の研究で最も苦労したことはなんですか

調査の母数がなかなか増えなかったことです。

来年度のインナーゼミナール大会参加者に対してアドバイスはありますか

準備を早く始めすぎることではないので、綿密に計画を立てて実行するのが大切だと思います。あとは自分の熱意をもって取り組むことです。

発表後の率直な感想をお聞かせください

緊張してうまくいかなかったところもあるので来年も同テーマをブラッシュアップして挑みたいと思いました。

インタビューのご協力ありがとうございました。

# 運営側の感想①

今回インゼミ運営に関わり、イベント開催に至るまでには膨大な時間が必要であることを知ることができました。

インナーゼミナール大会の当日の流れ、参加者の名簿の管理、使用する教室や運営者の確保など、準備することはたくさんあり、とても大変でした。しかし、6月から始めた準備期間もあっという間に過ぎ、とても充実していました。

今回は、一部の準備に関わることとなり、インナーゼミナール大会の運営を支えることとなりました。来年は自らが率先してインナーゼミナール大会の準備に関わりたいと感じました。



1回生 Y.Y



## 運営側の感想②

第51回インナーゼミナール大会の運営を通して、まずこの歴史あるインゼミに携わらせていただいたこと嬉しく思います。私自身、2年間連続しての運営の中で、ここでしか得ることのできない様々な経験ができ、また多くのことを学ぶことが出来ました。

準備段階では様々な懸念点もありましたが、当日は大きなトラブルもなく無事に終わることが出来たのも、関係者の皆様のお力添えあってのことです。この場をお借りして、インゼミの準備・運営にご協力いただきました全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



2回生 K.Y



# 編集後記

発表者の方々、本当にお疲れ様でした。私自身インナーゼミナール大会の運営に関わり、いくつかのチームの発表を見させていただきましたが、どのチームも今までの研究の成果を発表を通じて感じる事ができました。私は来年度のインナーゼミナール大会で発表する側に立つので、今後の研究に熱心に取り組みたいと思います。

また、インナーゼミナール大会の運営に関わってくださった関係者の皆様、心から感謝申し上げます。皆様のおかげで無事にインナーゼミナール大会の進行をスムーズに進めることができたと感じております。

来年開催されるインナーゼミナール大会もご期待ください。最後までお読みいただきありがとうございました。



編集担当 宇野綾華